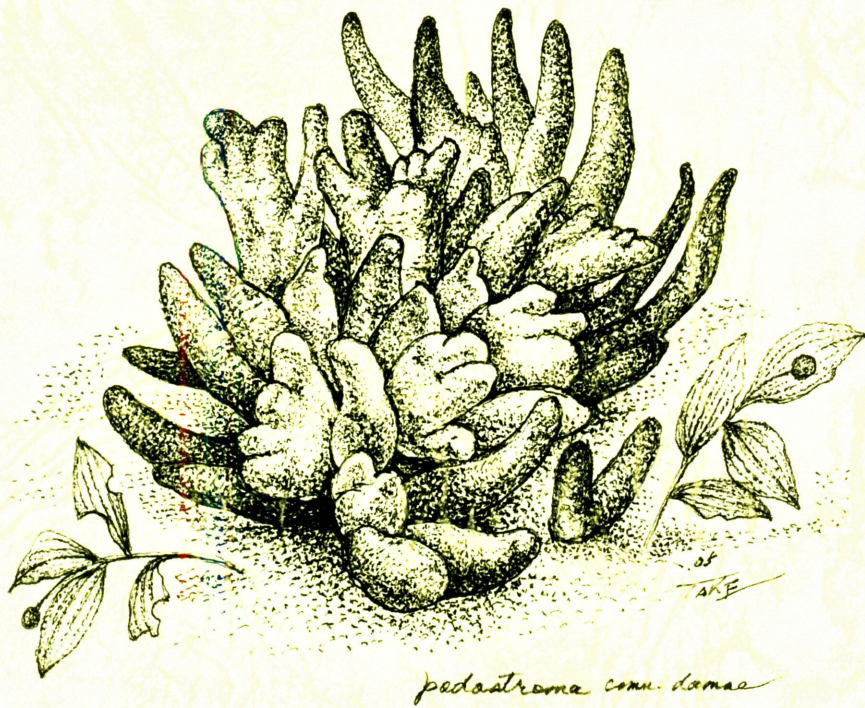


菌輪ふくしま

第 13 号



福島きのこの会

目 次

1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	会 長 渡部正明	1
2. 2022年のきのこ観察記録から・・・・・・・・	須賀川市 橋本和昭	2
3. 公園のきのこ・・・・・・・・・・・・・・・・	郡山市 広井 勝	8
4. ツキヨタケからキノコの世界へ・・・・・・・・	仙台市 沼野 聡	13
5. トゲミノカラカサタケとオドタケ・・・・・・・・	猪苗代町 本多 隆	17
6. 梅の里のウメハルシメジを探し求めて・・	郡山市 松本信夫	19
7. ミズナラ(酒好きなキノコ採りのつぶやき)	郡山市 半澤哲郎	24
8. 初出会いのキノコ3件・・・・・・・・	いわき市 富田武子	26
9. 新入会のごあいさつ・・・・・・・・	南相馬市 菖一美智雄	29
10. 新確認の福島県産きのこ2・・・・・・・・	石川町 阿部 武	32
11. 令和3年度、4年度の総会資料・・・・・・・・		41
12. 令和3年度採集会でのキノコリスト・・・・・・・・		43
13. 令和4年度採集会でのキノコリスト・・・・・・・・		49
14. 会員名簿、役員名・・・・・・・・		59
15. 会報「菌輪ふくしま」投稿規定・・・・・・・・		61
16. 会 則・・・・・・・・		62
17. 入会申込書・・・・・・・・		63

表紙絵 カエンタケ *Podostroma comu-damae*

令和4年の夏は少雨酷暑であったためか全国各地でナラ枯れと同時にカエンタケの発生が報じられた。名前も形もおどろおどろしいが発生は自然界で必然だったのだろう。見ていると玩具に見えてある意味微笑ましい。

(表紙絵：富田武子)